

小児感染症発生状況

第7週(2月10日～2月16日)の集計結果

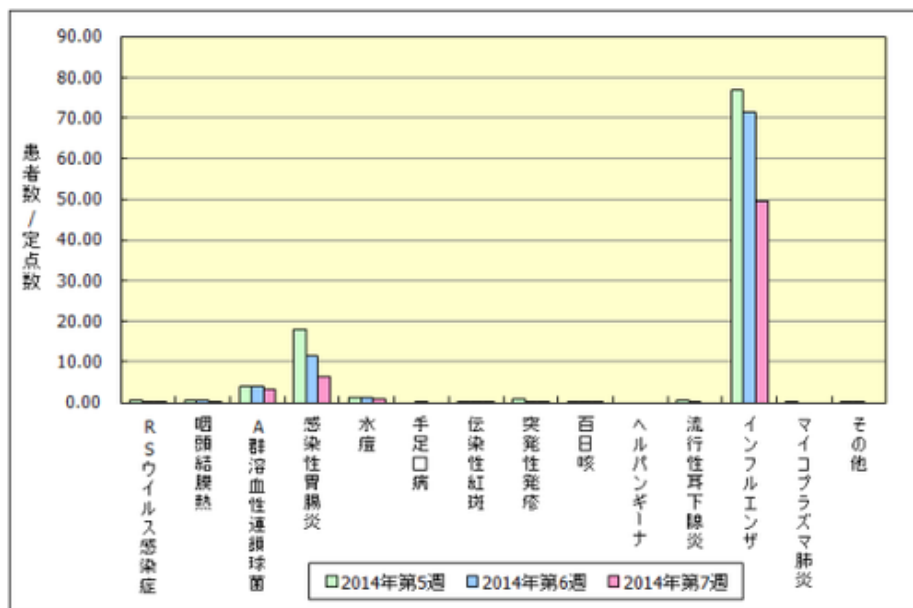
コメント

【今週の傾向】

○インフルエンザは、定点あたり49.4と先週に比べ大幅に減少しました。

しかし、まだ警報レベルの患者数です。

引き続き、感染予防・まん延防止対策を実施してください。



第7週疾患毎発生状況グラフ

	2014年 第2週	2014年 第3週	2014年 第4週	2014年 第5週	2014年 第6週	2014年 第7週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	9↑	7↓	9↑	6↓	4↓	4→	3	1	0	0
咽頭結膜熱	14↑	5↓	3↓	8↑	9↑	4↓	0	2	1	1
A群溶血性連鎖球菌	46↑	47↑	62↑	55↓	56↑	44↓	13	13	15	3
感染性胃腸炎	193↑	234↑	288↑	252↓	163↓	90↓	44	18	23	5
水痘	22↑	9↓	25↑	17↓	17→	10↓	2	1	7	0
手足口病	1↑	1→	1→	0↓	1↑	0↓	0	0	0	0
伝染性紅斑	0→	2↑	1↓	2↑	2→	1↓	0	1	0	0
突発性発疹	5↑	1↓	8↑	10↑	4↓	3↓	2	1	0	0
百日咳	1↑	1→	0↓	1↑	2↑	1↓	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	0↓	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	10↑	1↓	4↑	5↑	4↓	0↓	0	0	0	0
インフルエンザ	109↑	357↑	890↑	1079↑	1002↓	691↓	184	188	162	157
マイコプラズマ肺炎	2↑	2→	0↓	2↑	0↓	0→	0	0	0	0
その他	1↑	1→	3↑	1↓	4↑	0↓	0	0	0	0

第7週疾患毎発生状況表

第7週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
～11ヶ月	2	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	9	0	0
1歳	1	2	0	2	1	0	0	2	0	0	0	16	0	0
2歳	0	0	2	8	2	0	0	0	0	0	0	29	0	0
3歳	0	1	4	6	1	0	0	0	0	0	0	35	0	0
4歳	0	0	5	12	4	0	0	0	0	0	0	54	0	0
5歳	0	1	8	11	1	0	0	0	0	0	0	61	0	0
6歳	0	0	8	9	1	0	0	0	0	0	0	73	0	0
7歳	0	0	4	9	0	0	1	0	0	0	0	74	0	0
8歳	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0	0	47	0	0
9歳	0	0	5	8	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0
10～14歳	0	0	4	9	0	0	0	0	0	0	0	165	0	0
10～12歳												116		
13～14歳												49		
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0
20歳以上	0	0	2	5	0	0	0	0	1	0	0	71	0	0
合計	4	4	44	90	10	0	1	3	1	0	0	691	0	0

第7週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所